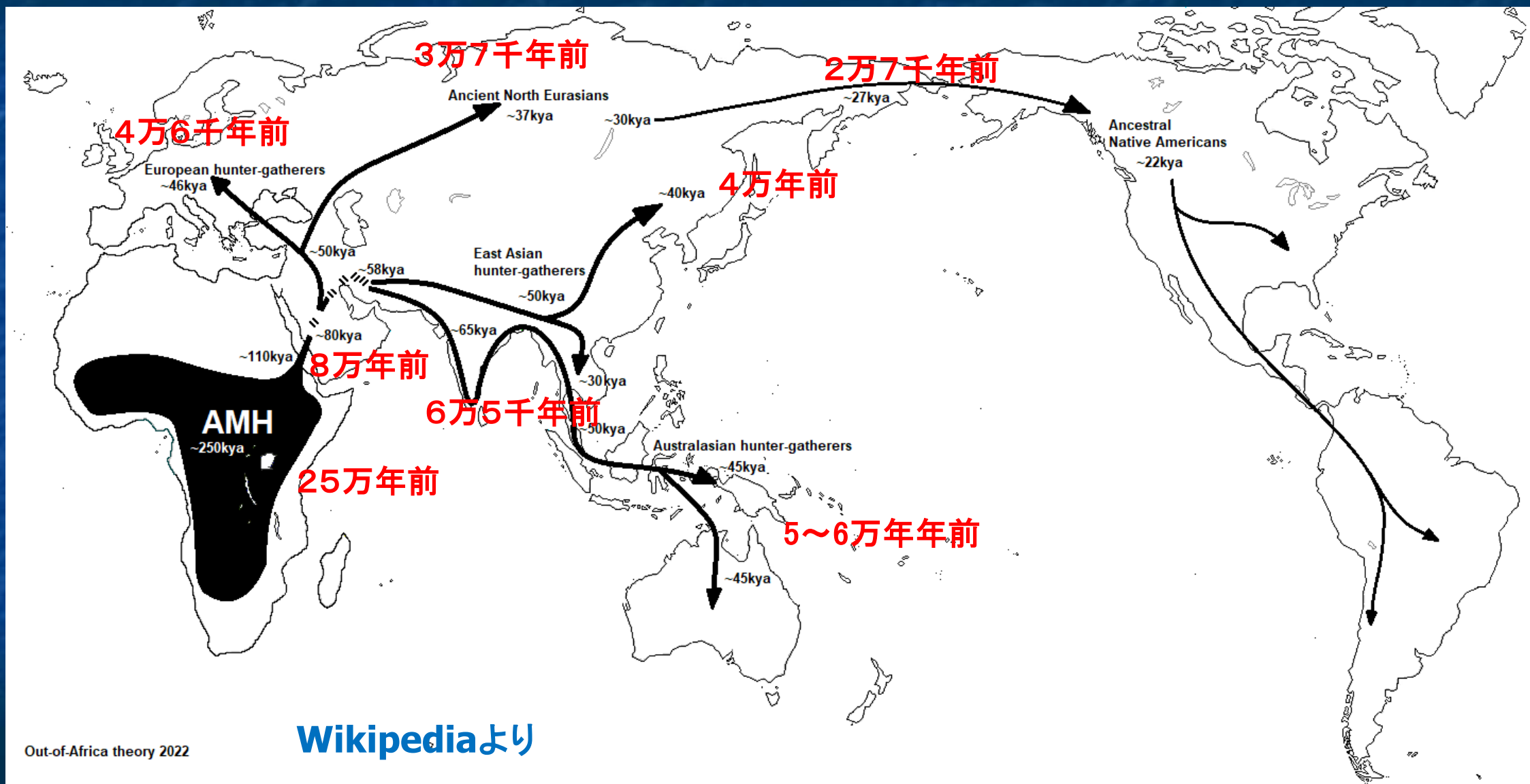


2024年8月17日
伊達市カルチャーセンター

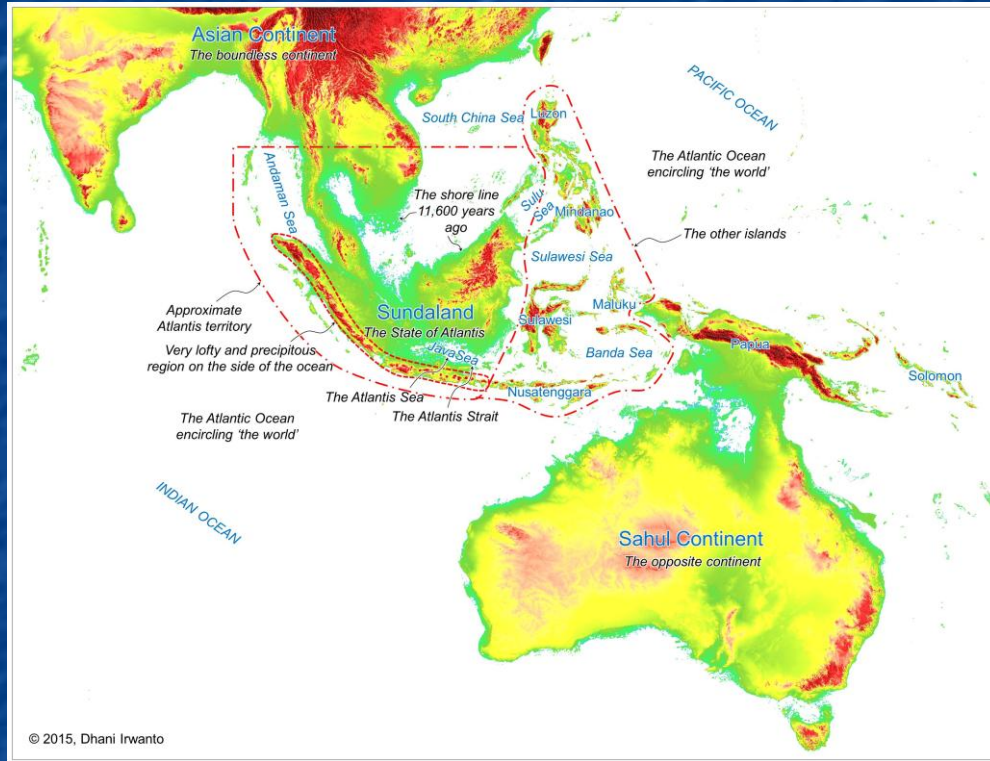
「アイヌ民族の星物語と北方民の比較」 (+プラネタリウム番組案内)

後藤 明(南山大学人類学研究所)

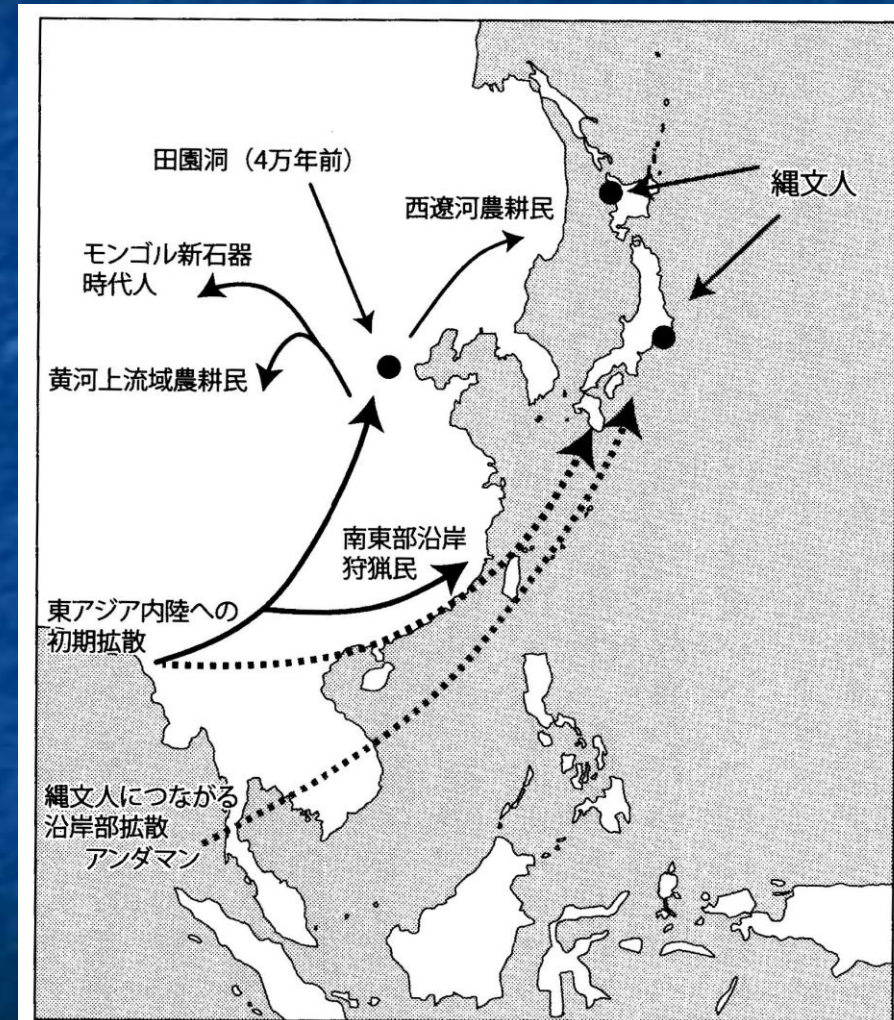
ホモ・サピエンスの拡大(2度目のアウトオブアフリカ)



スンダランド・サフル大陸と日本列島

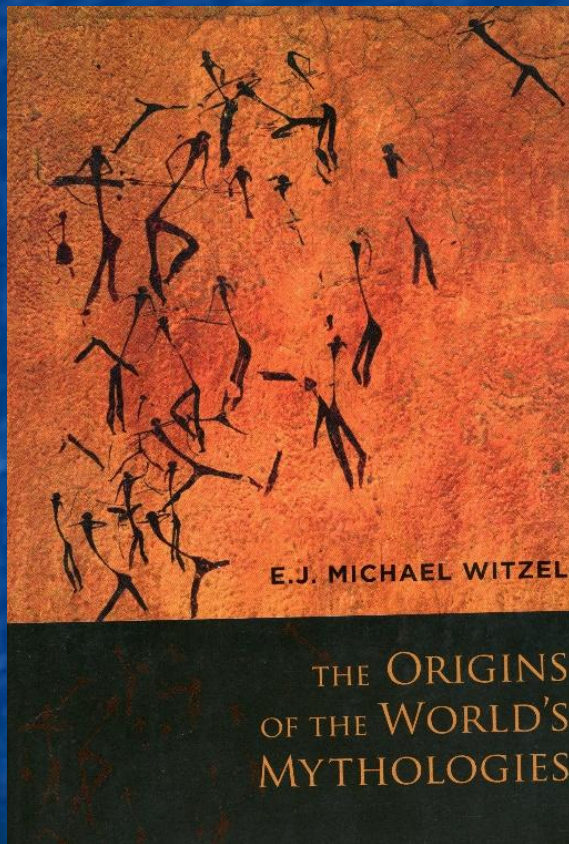


更新世の氷河期はインドネシアの島々までは歩いて渡れた！



篠田謙一『人類の起源』

世界神話学説(World Mythology)

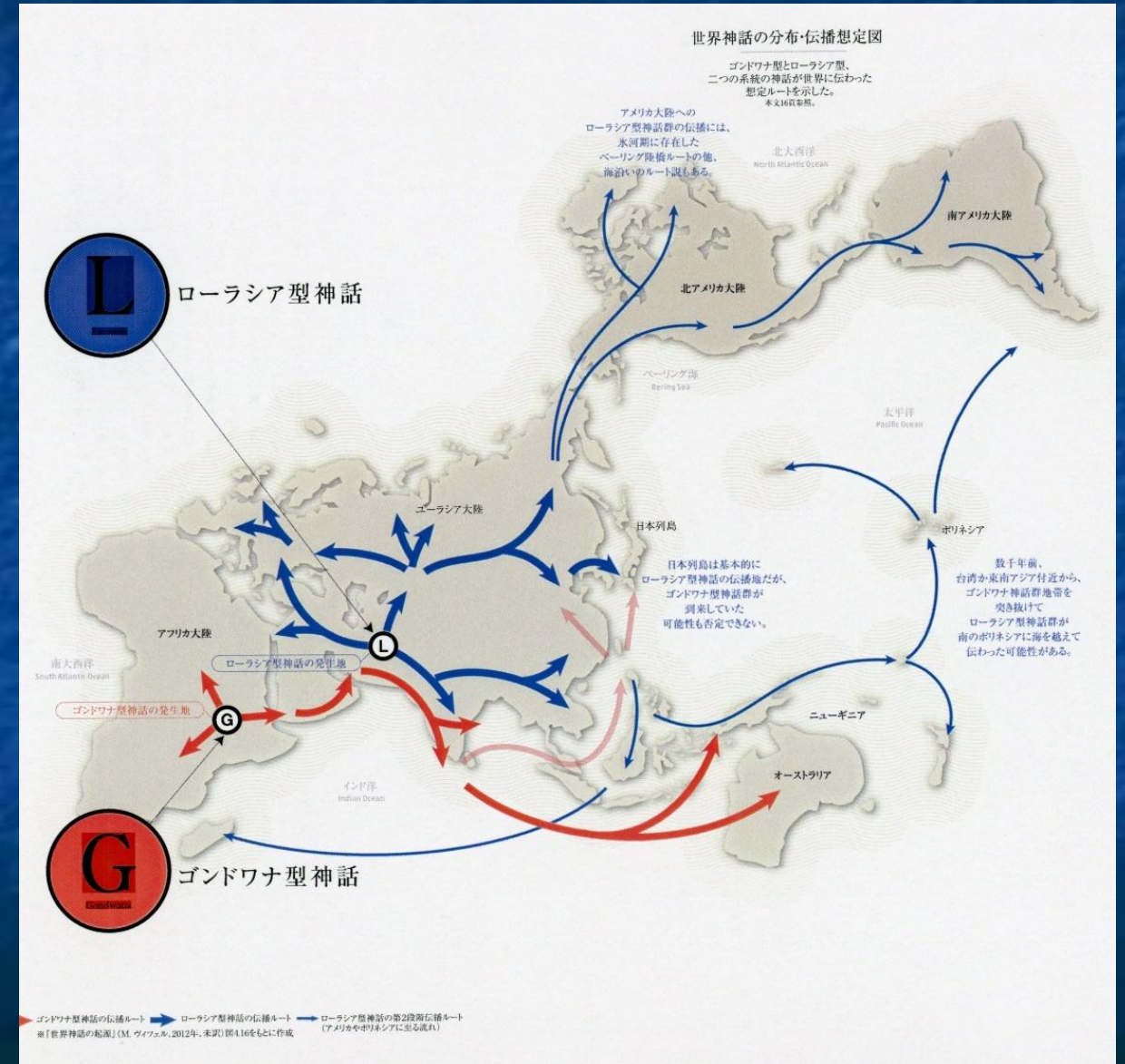


世界神話学入門

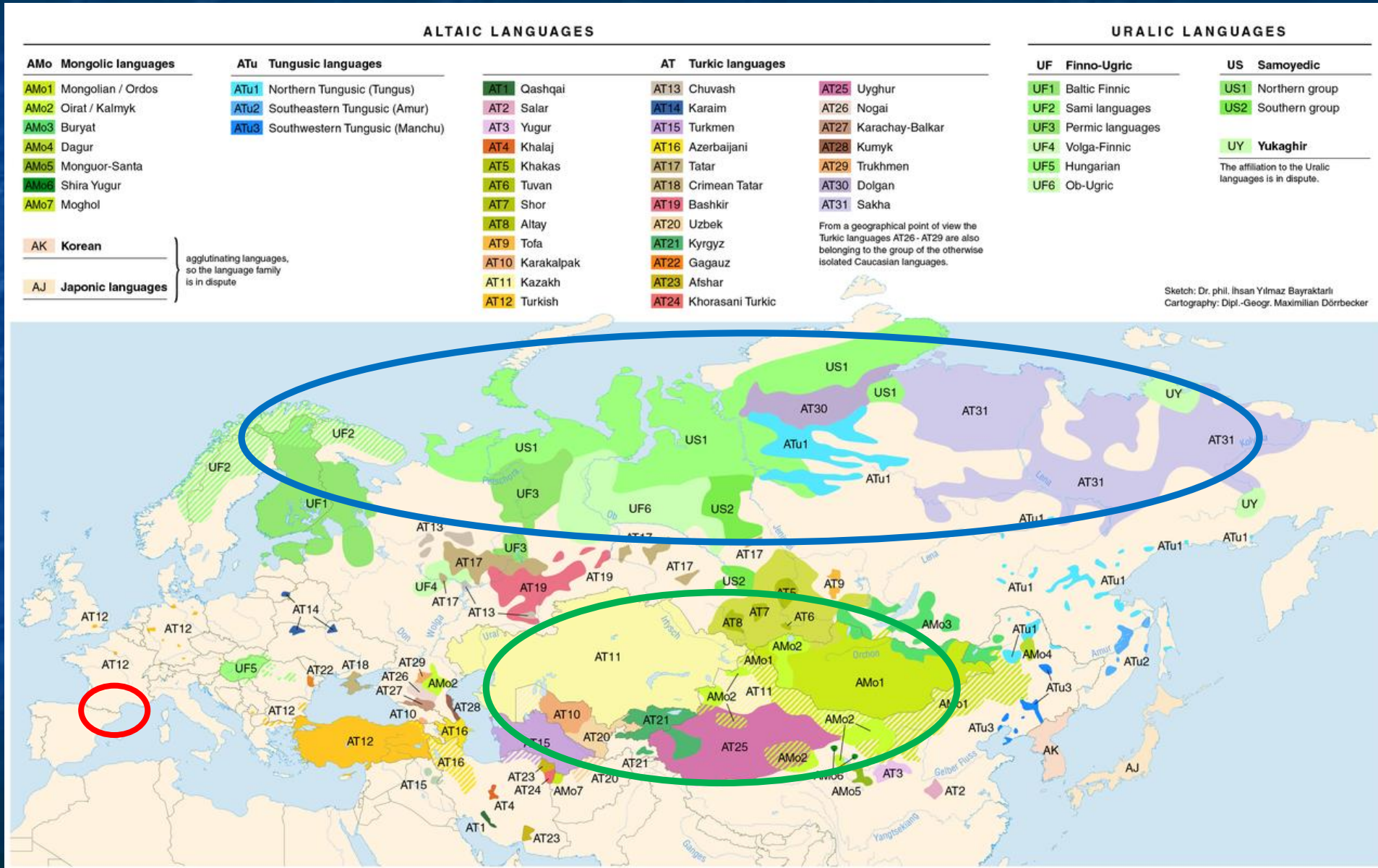
後藤 明



講談社現代新書



ユーラシアの言語族(ウラル・アルタイ語族)



アイヌのサマエン(北斗七星起源)神話



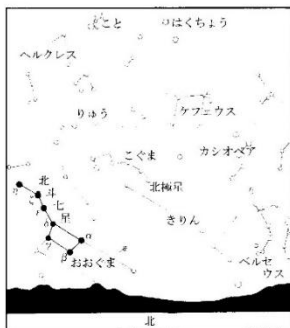
東アジアの星編集委員会『東アジアの星』より

大熊座 (Celestial Bearの天の熊)



- ★おおぐま座 変装したゼウスによって強姦されたニンフのカリストは、処女でなくなったために仕えていた処女女神アルテミスの怒りを受け、牝クマに姿を変えられてしまう。彼女はアルカスを生むが、やがて成長して狩人となったアルカスと出会うことになる。
- ★こぐま座 アルカスに出会ったカリストは嬉しくて彼に近寄っていくが、アルカスは出会ったクマが母とは知らないのので、射て殺そうとする。これを見た神々は憐れんで2人を天に上げ、おおぐま座とこぐま座にした。

アイヌの北斗七星神話：シアラサルシカムイノカノチウ



シアラサルシカムイノカ・ノチウ

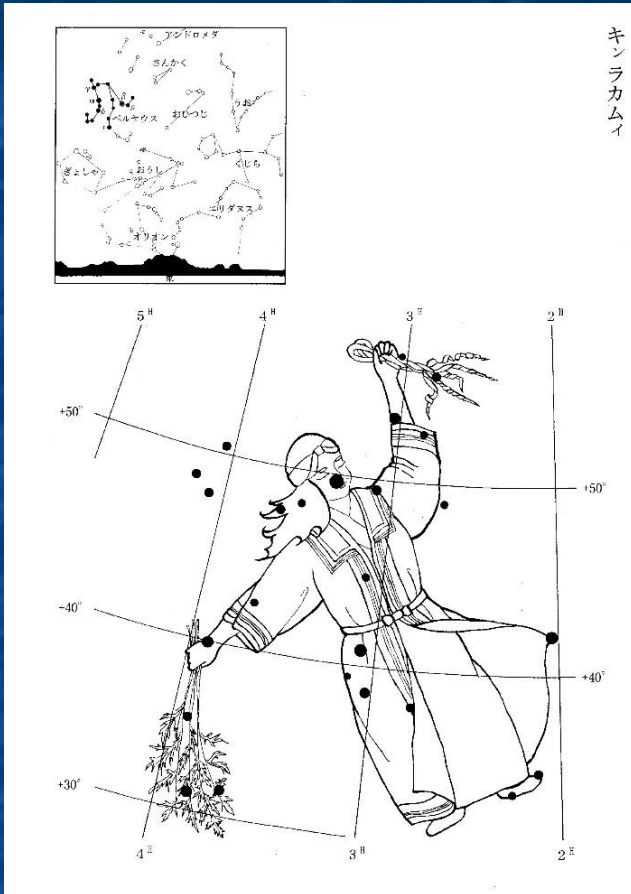


末岡外美夫『人間たち[アイヌタリ]の
見た星座と伝承』



スコットランド民話(ケルト)をベースに

北方のシャーマニズム



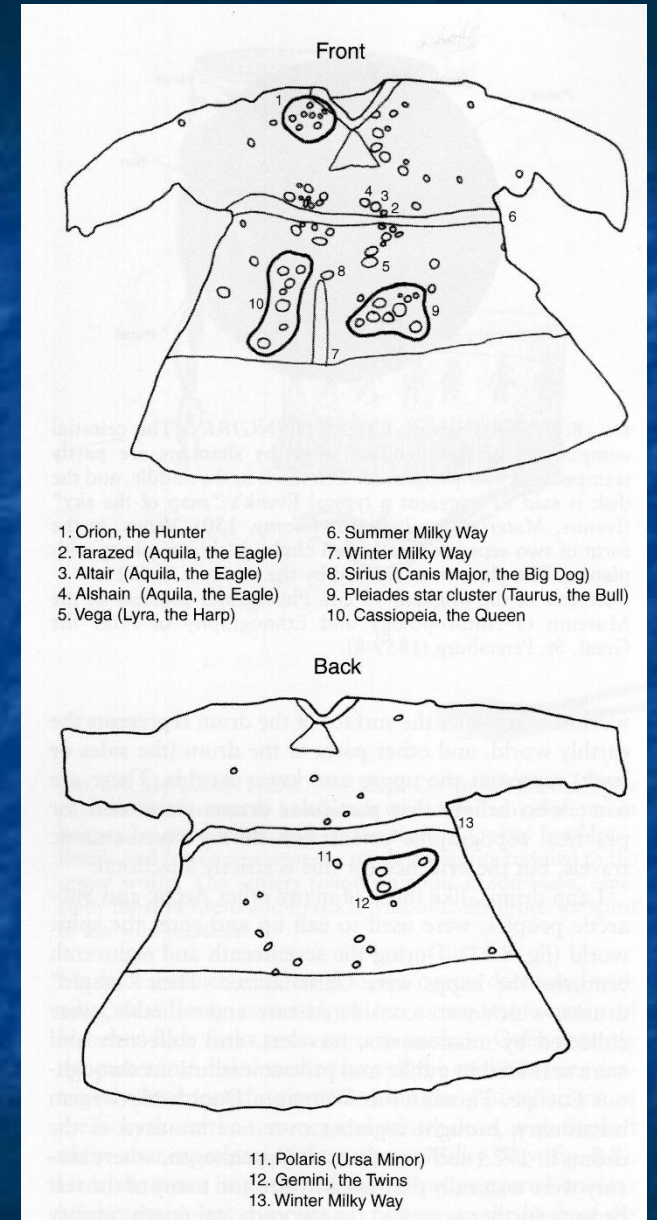
キンラカムイ



ペルセウス座(<https://www.study-style.com/seiza/Per.html>)

末岡外美夫『人間たち[アイヌタリ]の見た星座と伝承』

アイヌの巫女キンラカムイ

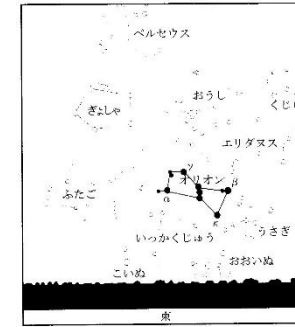
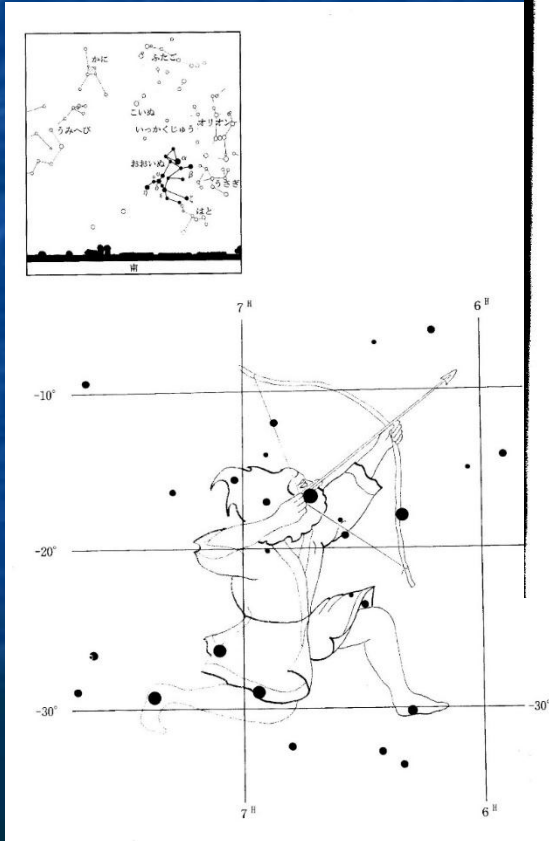


コリヤーク族シャーマンの衣装

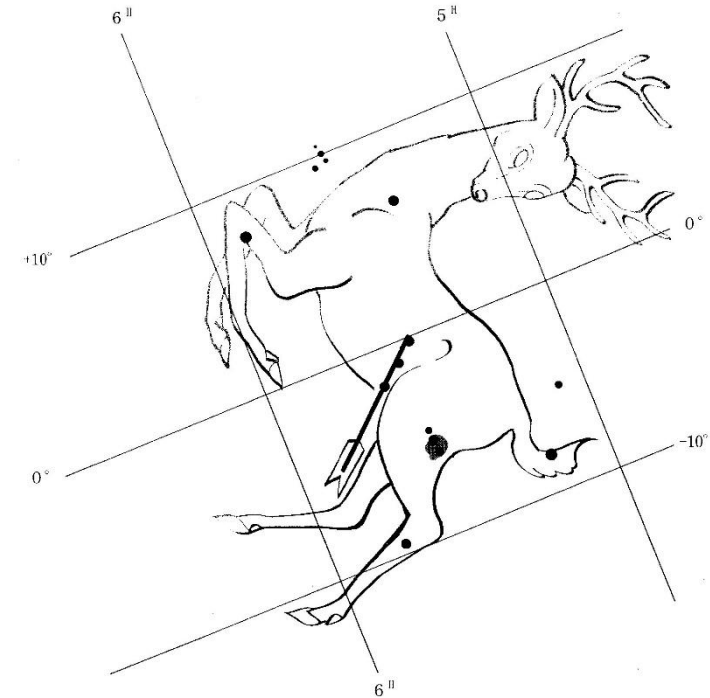
森の王シアプカと 狩人キムンクルノチウ



https://www.kenko-tokina.co.jp/special/celestial/201601_sorawomiyou.html



シヤプカ



末岡外美男『人間たち[アイヌタリ]
の見た星座と伝承』

コズミックハント(宇宙の狩り)神話素

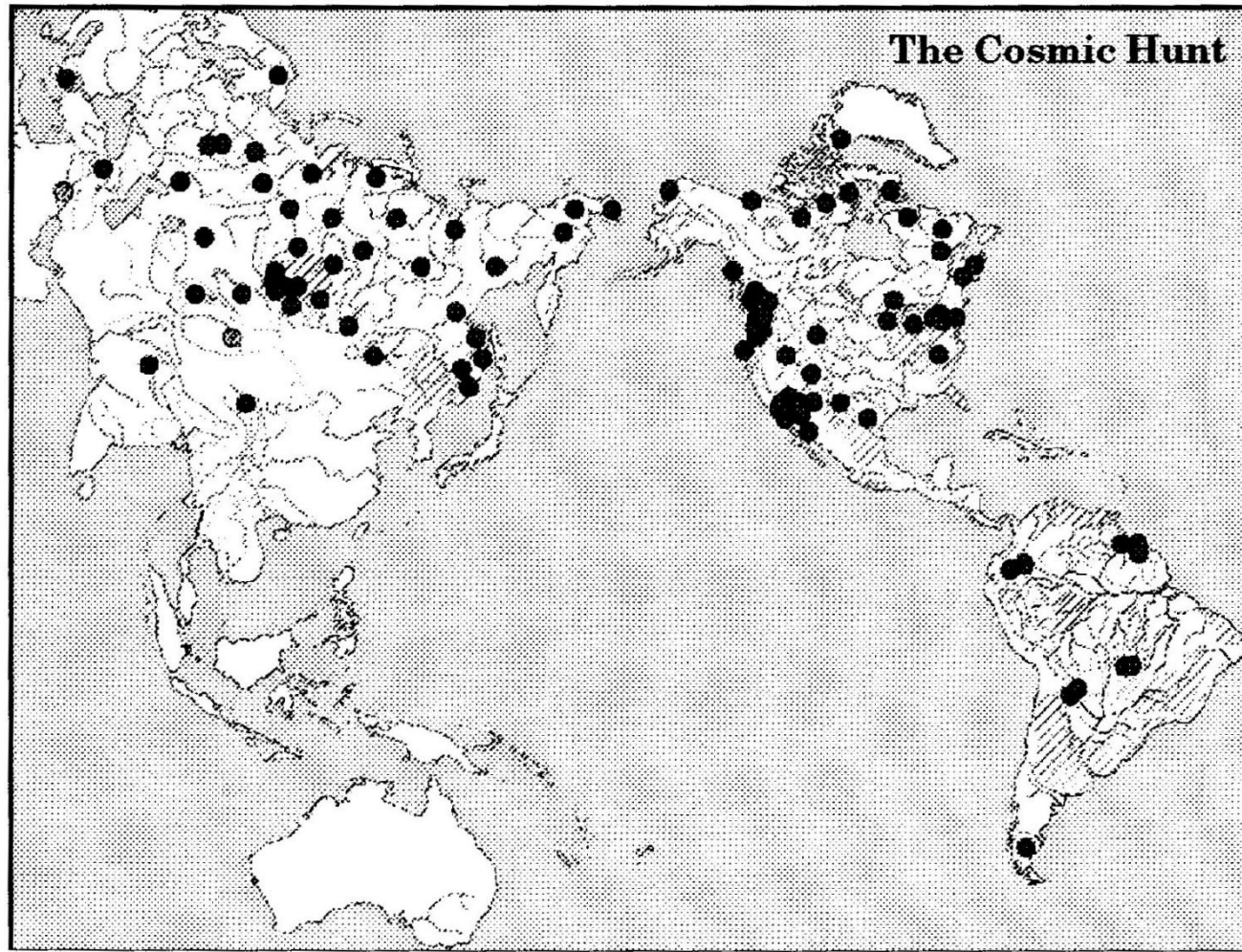


Figure 1. Area distribution of the Cosmic Hunt tales in the Old and in the New Worlds.
For shaded areas data is not available or unprocessed.

コズミックハントの2形態

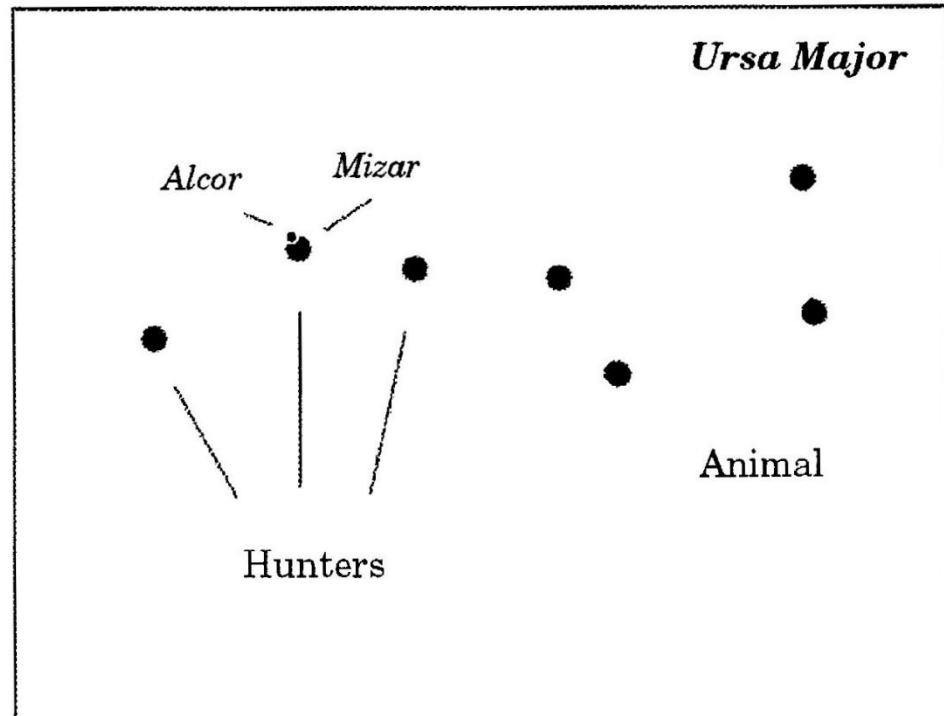


Figure 2. Schematic position of the main stars of the Big Dipper.

北斗七星型

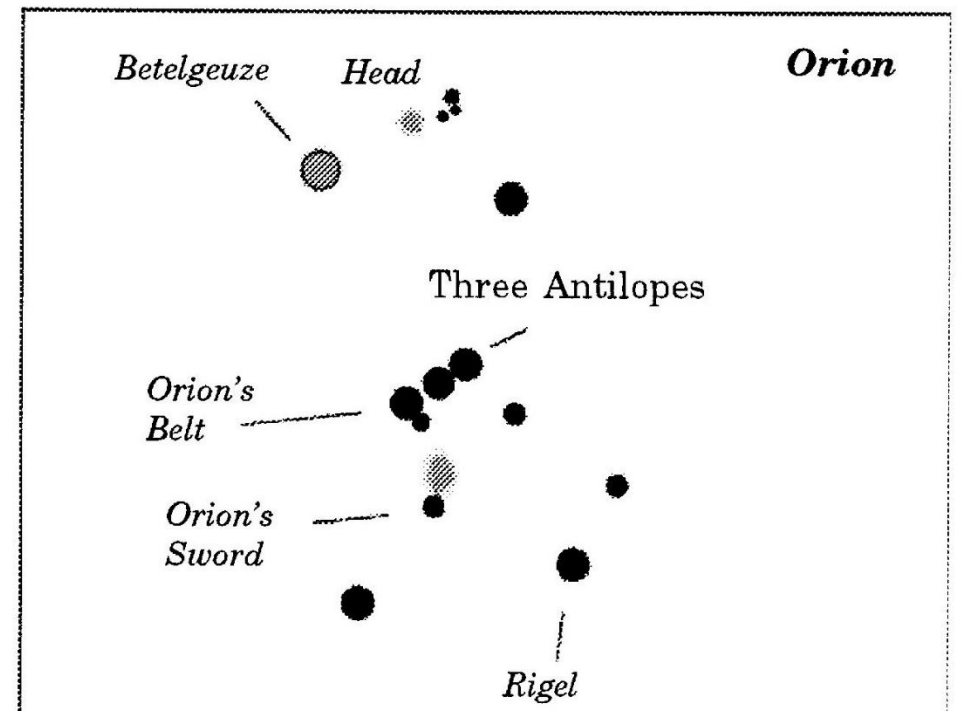


Figure 3. Schematic position of the main stars of the Orion.

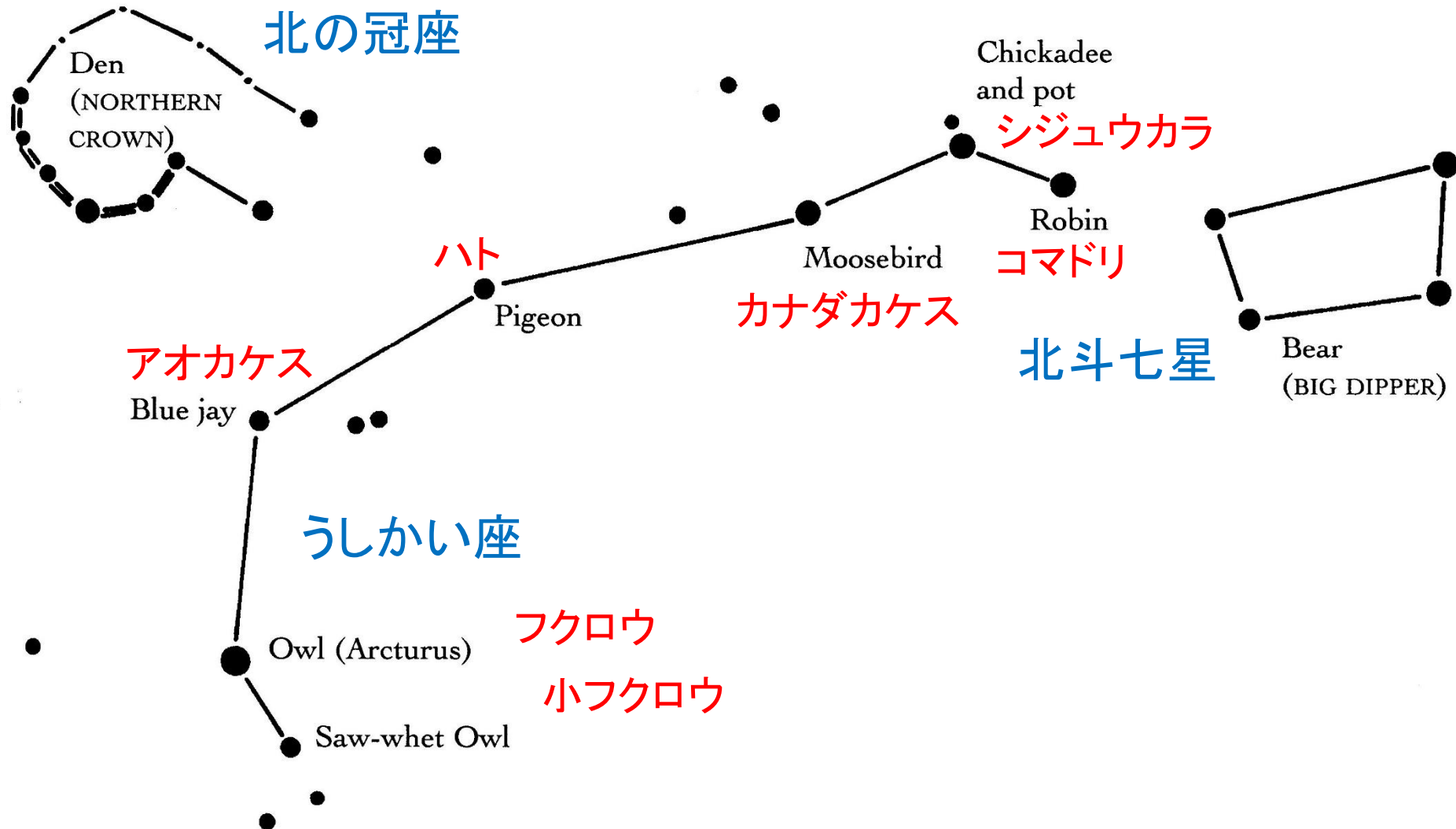
オリオン型

シベリアから対岸のアラスカ・イヌイットの神話

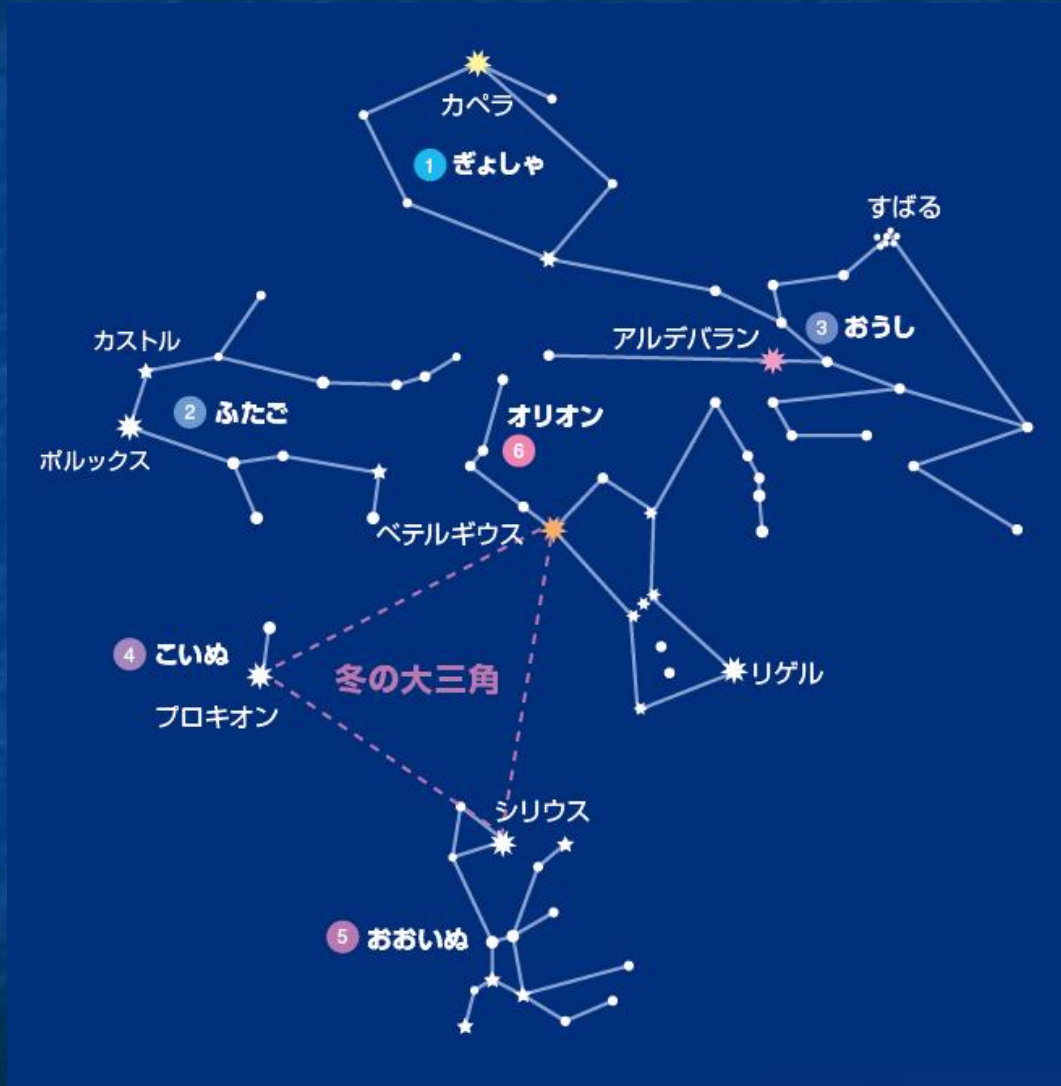
四人の狩人が北極熊を追っていた。雪原で熊を見かけたので、大慌てで手袋を取って追いかけた。しかし一人は手袋を忘れてしまったが、残りの三人は熊を追いかけて天に昇った。追われる熊はオリオン座の前に昇る、牡牛座のアルデバランである。三人は今でも熊を追いかけている。

これらの星座は極北では周極星なのでこの追跡は永遠である。北極熊が赤いアルデバランだというのは、その周りの白い星、すなわちヒアデス星団からプレアデスあたりまでが北極熊の体で、赤いアルデバランはその目とされる。

カナダ・アルゴンキン族の「宇宙の狩り」



人類揺籃の地：南アフリカの狩人と獲物



- 狩人がアルデバラン、プレアデスはその妻で、射止められたシマウマがオリオンベルトの三つ星だ。狩人の矢がオリオン・ブレードでライオンがベテルギウスとされる。狩人の矢は当たらないで落ちてしまったが近くにいるライオンが怖くて取りに行けない。それでも獲物を持ち帰らないと妻にしかられるので当惑している。

南十字は狩人の兄弟

■ 南アフリカのカラハリ・サン(ブッシュマン)

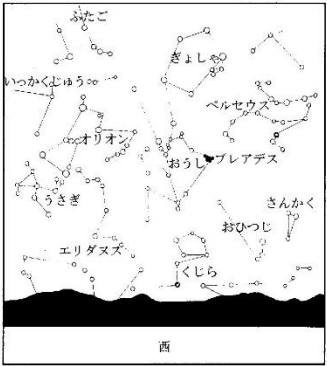


<https://kotobank.jp/word/>

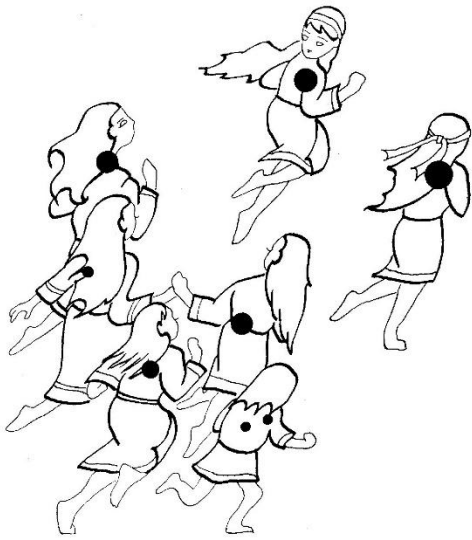
南十字の α と γ は鹿狩りに出た二人の兄弟だが、逆にライオンに追われてしまった。それは「西の守り神」というケンタウルスの α 、 β 。父はライオンに気づき、一組の魔法の笛を木に隠しライオンを木の下で踊るように誘うと、角笛は木から落ちてライオンを殺し、父は息子を生き返らせた。

この話は10月に南十字が南西の地平線に沈むときに語られ、南十字はケンタウルス座に追いかけているがそれは死んだライオンが追いかけている姿である。しかし夜遅くまた南十字が昇ると少年たちが蘇生する。

アイヌの星座トランネ・ノチウ農耕から逃げる星



トランネ・ノチウ



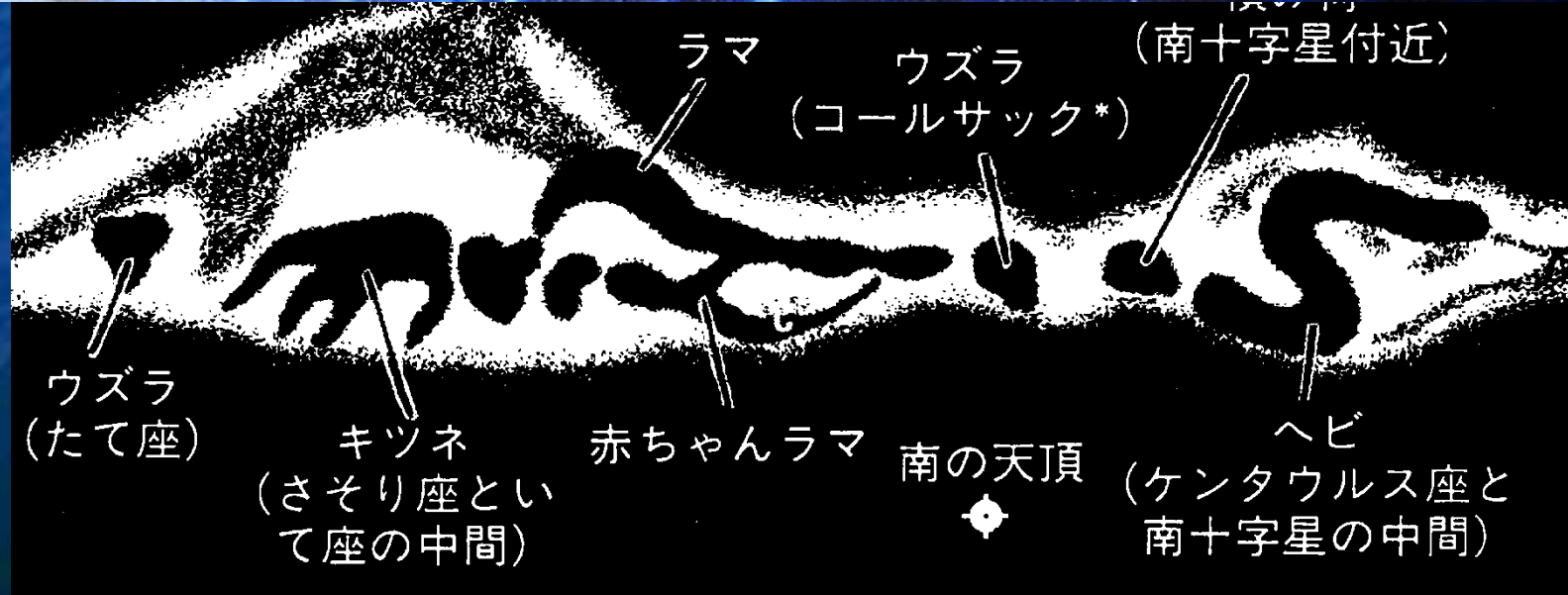
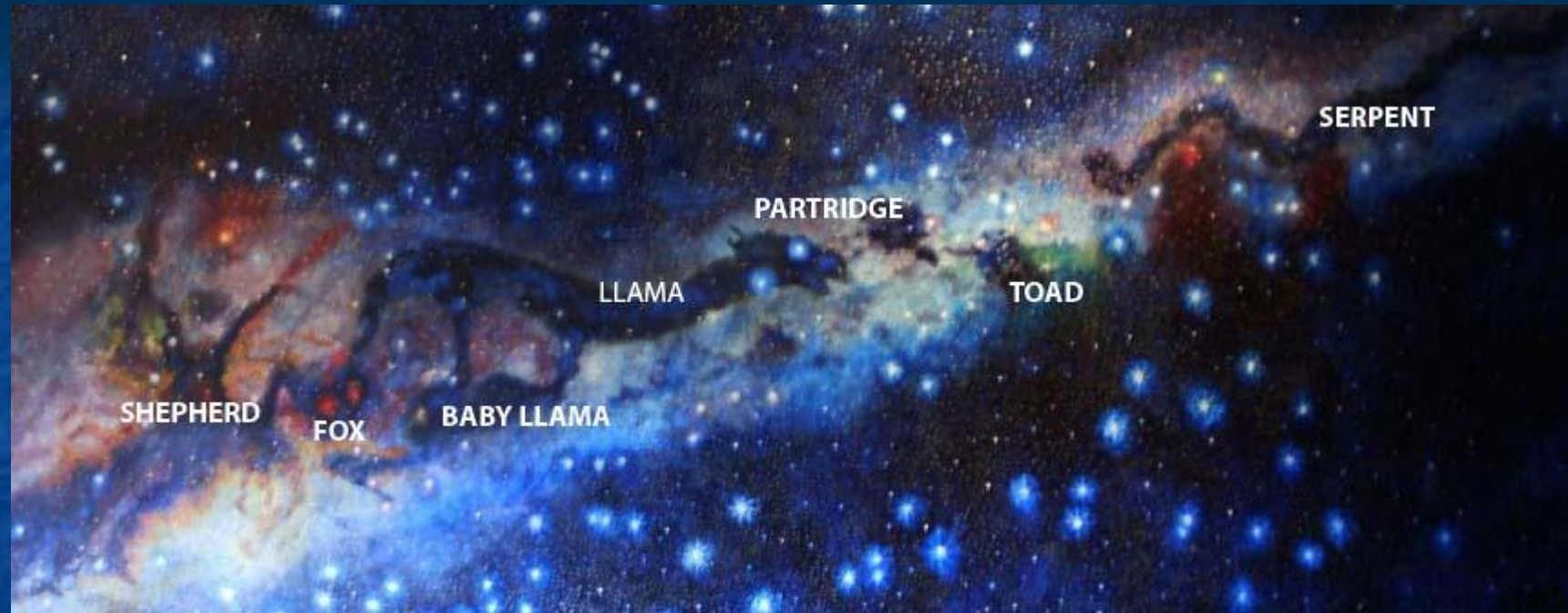
ニューヨーク付近に住んでいたイロコイ族の土地は獲物や魚が豊かだったが冬は寒く、食料の準備が必要だった。秋の終わりに寒くなってきたが、八人の子どもたちは母親を手伝わず毎日歌い踊りして遊んでいた。あるとき太陽の化身の老人が、悪いことが起こると警告したが、子どもたちは踊り続けた。すると彼らは徐々に空に浮かんでいった。村人も子どもたちを戻そうとしたが無駄だった。

首長の息子は流星になった。他の7人子供達は空に昇り続けプレアデスとなった。イロコイの人々は流星を見ると強情な子どもたちのことを思い出す。

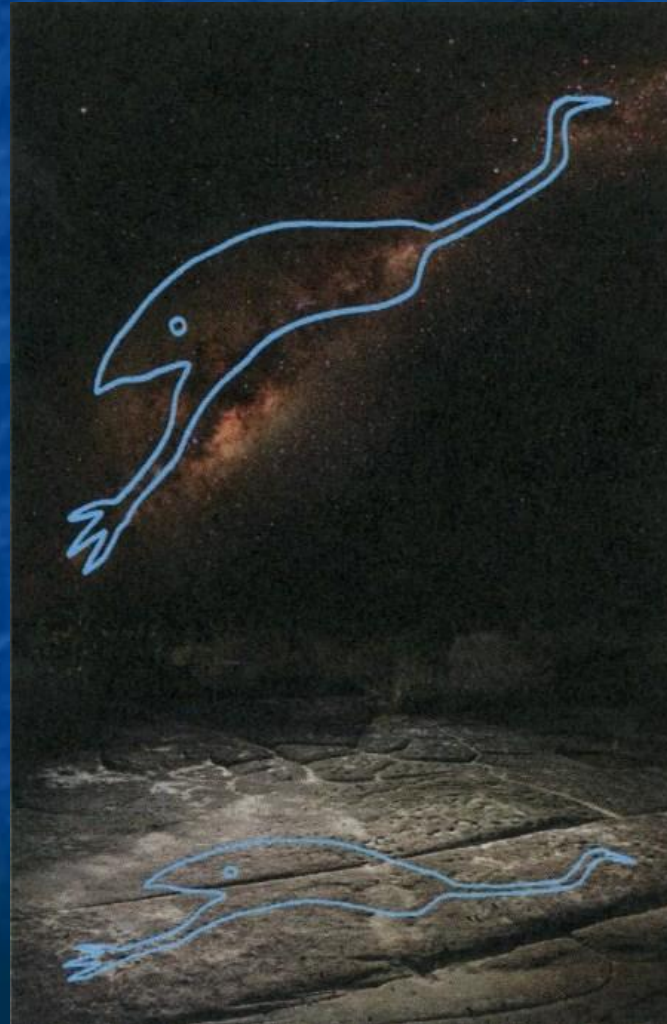
アイヌ民族の星伝承



天の川の暗い部分にリヤマを見るインカの人々



アボリジニーも天の川の暗黒部分に かけてエミュー座を見る



天の川の暗い部分に星座を見る



?

日本の八重山(宮地竹史)

北海道アイヌの人たちは?

アンソロポリウム(人類学的プラネタリウム) 鹿児島県喜界島(2021年から毎年)



大分県宇佐市の「お寺deリウム」 解説チャレンジの小学6年生(2023年12月)



名古屋小学4年生チャレンジ(2023年8月)



プラネタリウムと組み合わせた、小学生指導のワークショップ

